

第9回気仙沼防災文化講演会 「大災害時の水産業の事業継続・早期復旧を考える」

1. 日 時：平成27年12月19日（土）
午後1時30分～午後4時30分頃（開場：午後1時）
会 場：「海の市」2Fコミュニティ・スペース（気仙沼市魚市場前7-13）
2. 主 催：東北大学災害科学国際研究所 共 催：国立大学協会 後 援：気仙沼市
3. 趣 旨
東日本大震災の教訓を踏まえて、大災害で水産業が被災した場合の事業継続や早期復旧を達成するには何が必要なのかについて、水産業に関係する皆様方と当研究所の研究者との間で情報提供・意見交換を行う。
4. 対 象：
気仙沼および周辺地域の水産業に関連する事業、行政等に携わる方々
5. 次 第：
午後1時 開場
午後1時30分 開会
午後1時35分～ 講演
「大災害時の水産業の事業継続・早期復旧のポイントについて」
丸谷 浩明（東北大学 災害科学国際研究所教授）
午後2時35分～ 休憩
午後2時45分～ 水産関連業界・行政の皆様方からの報告（15分×4題）
「東日本大震災から水産業はどのように事業復旧したのか」
沿岸漁業の立場から 畠山 政則 氏（宮城県漁業協同組合 経営管理委員会委員，
兼唐桑支所運営委員会委員長）
水産加工の立場から 足利 宗洋 氏（㈱足利本店社長，気仙沼魚河岸組合長）
運送業の立場から 臼井 真人 氏（臼真倉庫㈱社長，宮城県トラック協会気仙沼支部長）
行政の立場から 及川 茂 氏（宮城県気仙沼地方振興事務所 水産漁港部長）
午後3時45分～ 意見交換会
「大災害時の水産業の事業継続・早期復旧のための教訓と課題」
司会 丸谷 浩明（東北大学 災害科学国際研究所教授）
午後4時30分 閉会
6. 参加申込： 不要
7. 問い合わせ先：
東北大学災害科学国際研究所 気仙沼サテライトWG
Email: kesenuma@irides.tohoku.ac.jp